

### 3. 自然再生の目標について

#### 3-1 生物及びその他の指標（物理的指標、生物指標）

当地区の自然再生の方向性としては「現況の湿地環境の保全・再生」であり、湿地を保全するために考える物理的指標と生物指標となりえると考えられる当該地で確認された希少種の内湿地環境に依存する種を以下に示しました。

#### 太郎右衛門自然再生地の自然再生の方向性

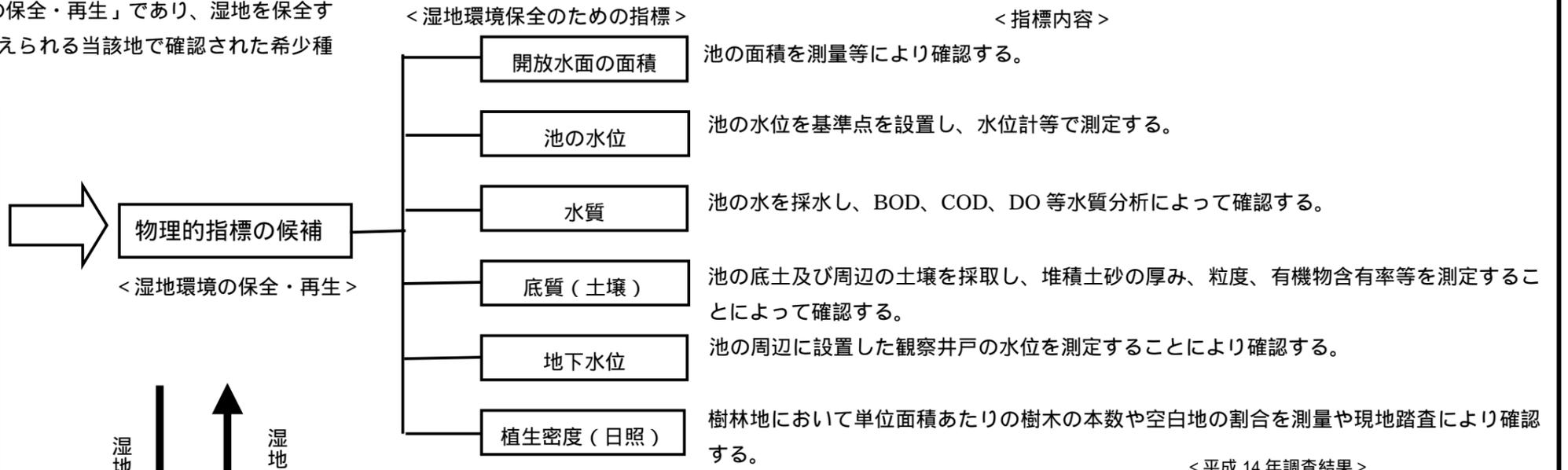
第2回協議会開催：自然再生事業の方向性などを議論

- 合議事項
- ・現況の湿地環境を残す。
  - ・乾燥化防止・攪乱の創出・水源の確保
  - ・上記理由から水確保策の検討
  - ・それに伴い流水環境も検討する。
  - ・水確保に関しては冠水頻度の増加や湧水等の持続的方法を検討する。  
(ポンプアップや大規模工事は考えない)
  - ・本川の環境も今後の課題とする。

第3回協議会開催：主に「水の確保方法」を議論、自然再生全体構想の大まかな目次案を提示

- 合議事項
- ・雨水の利用を図る(近辺の高水敷の水を集める。場合によって農業用水路も利用)
  - ・掘削して上池に水を集める。(3m程度)
  - ・高水時に本川から導水する。
  - ・池の連結を図る(手法は検討)
  - ・モニタリング重視(順応的管理)
  - ・市野川の水を引く検討(湿地を使った浄化、コストを下げる)

・環境省レッドデータブック(環境省RDB)  
植物 (2000年)、哺乳類(2002年)、爬虫類・両生類(2002年)、鳥類(2002年)、無脊椎動物(2000年)  
<カテゴリー>  
絶滅危惧 類(CR+EN) 絶滅危惧 A類(CR) 絶滅危惧 B類(EN) 絶滅危惧 類(VU)  
準絶滅危惧(NT1、NT2)  
情報不足(DD)  
絶滅のおそれのある地域個体群(LP)  
・埼玉県レッドデータブック(動物編：2002年、植物編：1997年)(埼玉県RDB)  
<カテゴリー>  
環境省レッドデータブックに準じる。  
但し動物編：地帯別危惧種(RT)



- <指標内容>
- 開放水面の面積：池の面積を測量等により確認する。
  - 池の水位：池の水位を基準点を設置し、水位計等で測定する。
  - 水質：池の水を採水し、BOD、COD、DO等水質分析によって確認する。
  - 底質(土壌)：池の底土及び周辺の土壌を採取し、堆積土砂の厚み、粒度、有機物含有率等を測定することによって確認する。
  - 地下水位：池の周辺に設置した観察井戸の水位を測定することにより確認する。
  - 植生密度(日照)：樹林地において単位面積あたりの樹木の本数や空白地の割合を測量や現地踏査により確認する。

<平成14年調査結果>

種	類	確認場所			環境省 RDB	埼玉県 RDB	生息・生育環境
		上池	中池	下池			
ホントカヤネズミ	哺乳類					NT	ヨシ、オギなどに球巣を作り生息する。
ホントタヌキ						RT	河畔林から田畑に生息。生態系上位種。
ホンドキツネ						RT	河畔林から草地に生息。生態系上位種。タヌキより大きくまとまった自然が必要。
ホンドイタチ						RT	河畔林から水際の草地。生態系上位種。
オオタカ	鳥類				VU	VU	生態系上位種。冬に河川敷で餌をとる。
ツミ						NT2	生態系上位種。樹林地で繁殖する。
ノスリ						NT2	生態系上位種。越冬のため河川敷を利用する。
サシバ						EN	生態系上位種で夏鳥として春に渡来し、山地や樹林地で営巣する。
タゲリ						NT2	越冬鳥で、湿った休耕水田等で摂餌する。
チョウゲンボウ						NT2	生態系上位種で、周年、河川敷等で餌をとる。
コムシク						NT2	生態系上位種。越冬のため河川敷を利用する。
バン						NT	開放水面を餌場とする。
カワセミ						LP	開放水面を餌場とするし、川の崖地に営巣する。
ダイサギ						NT	浅瀬を餌場とし、周辺の樹木に営巣する。
コサギ					NT	浅瀬を餌場とし、周辺の樹木に営巣する。ダイサギとほぼ同じ生態	
メダカ	魚類				VU	VU	止水の水際の浅瀬の抽水植物や沈水植物を産卵、隠れ場とする。
ヒメノアラガイ	貝類					NT	止水の水際の浅瀬の抽水植物や沈水植物に生息。
エサキアメンボ	昆虫類					NT	ヨシ原が発達した水域に生息する
ハネナシアメンボ						NT	ヒシの葉上を生息場とする。
ミドリシジミ						NT	食草は、ハンノキの若齢樹が主である。
コムラサキ						NT	食草は、アカメヤナギなど比較的乾燥した土地に生えるヤナギ類。
イチョウウキゴケ	植物				CR+EN	CR+EN	止水の開放水面に浮遊する。
タコノアシ					VU	VU	
ナガボノシロワレモコウ						NT	
ノウルシ					VU	NT	水際湿地で攪乱がある場所。
エキサイゼリ					EN	CR	
ミソコウジュ					NT	VU	
フジバカマ					VU	EN	
ヒシ						EN	止水の開放水面の浮き草。
ミクリ				NT	VU	止水域の浅瀬を生育環境とする。	